

大成

長浜・米原・彦根 観光ガイドBOOK

# 石田三成を

# めぐる旅

エリアMAP付き

[Recommended]

- ◆ 石田三成ゆかりの地
- ◆ 三成めし -mitsunari meshi-
- ◆ 長浜・米原・彦根 観光スポット



DIGITAL BOOK  
デジタルブックはこちら！



#狼煙をあげろ/  
石田三成を主人公にした大河ドラマ実現を目指しています  
応援動画公開中

令和5年7月発行 ※発行時の状況と内容に相違がある可能性がありますので、最新の情報はお問い合わせください

## びわ湖・近江路観光圏活性化協議会

- ◆長浜市文化観光課 0749-65-6521
- ◆米原市シティセールス課 0749-53-5140
- ◆彦根市観光交流課 0749-30-6120

【協賛】一般財団法人 佐和山三成会

彦根城の世界遺産登録を応援します

Hikone Castle Town  
彦根城を世界遺産に

# 石田三成とは



石田三成画像（長浜城歴史博物館蔵）

安土桃山時代の武将で、豊臣家の家臣。佐和山城主として知られる石田三成は、永禄3（1560）年に近江国坂田郡石田村（長浜市石田町）に生まれ、15歳になる頃、長浜城主であった羽柴秀吉に仕えた。

秀吉の奉行として政務に手腕を振るい、戦では兵糧の運搬など兵站で功績を挙げ、検地や刀狩令など政権内の重要な政策を推進した。

佐和山城主となったのは文禄4（1595）年。京都と美濃を結ぶ要所で、湖北の統治を行った。

秀吉の没後、力をつけて政権を狙う徳川家康打倒のために決起し、毛利輝元ら諸大名とともに西軍を組織。家康を大将とする東軍との、天下分け目の大戦に挑む。両軍勢合わせて16万を超えた関ヶ原の戦いに敗れた三成は、母方の故郷である古橋村（長浜市木之本町古橋）に逃れるも捕らえられ、京都にて生涯を終える。

主家滅亡の危機に立ち上がり「義」に生きた三成は、近江を愛し、領民にこよなく慕われたことから、今なお三成を慕い、ゆかりの地を訪れる人は後を絶たない。

<p><b>関ヶ原の戦い</b> 「秀吉を守り豊臣家に尽くすように」といふ秀吉の遺言に従った石田三成の西軍と、徳川家康が率いる東軍による合戦</p> <p>1600</p>	<p><b>太閤検地</b> 秀吉は土地の権利を明確にし、井の大きさを統一して納められる年貢の量を把握</p> <p>1599</p>	<p><b>秀吉、天下統一</b> 30万の大軍を率いて小田原城を攻め、降伏させる</p> <p>1590</p>	<p><b>刀狩令の発布</b> 秀吉は「秩を防ぐ目的で、農民の刀や槍、鉄砲などの武器を回収</p> <p>1588</p>	<p><b>賤ヶ岳の戦い</b> 羽柴秀吉が賤ヶ岳にて豊田勝家を破る。同年、秀吉は大坂城を築城</p> <p>1583</p>	<p><b>本能寺の変</b> 京都・本能寺に滞在中の織田信長を、明智光秀が謀反を起こして襲撃</p> <p>1582</p>	<p><b>織田信長が安土城を築城</b> 信長は天下統一のため岐阜城を離れ、都に近く、京都から北陸を繋ぐ街道の要所である安土に拠点を移す</p> <p>1576</p>	<p><b>長篠の戦い</b> 三河の長篠城をめぐり、織田信長・徳川家康連合軍と武田軍勢が戦った合戦。強大な騎馬隊を持つ武田軍を、「馬防桶」と「鉄砲隊」で撃破</p> <p>1575</p>	<p><b>姉川の戦い</b> 織田信長、徳川家康の連合軍と浅井長政、朝倉義景の連合軍による合戦。織田・徳川連合軍が勝利。翌年には信長が比叡山延暦寺を焼き討ちする</p> <p>1570</p>	<p><b>桶狭間の戦い</b> 織田信長軍と今川義元軍の合戦。兵力10分の1ながらも聞わず、織田軍が勝利</p> <p>1560</p>
--	---	---	--	---	---	---	---	---	---

※三成の生涯や行動については諸説あります。

和暦	西暦	年齢	石田三成 年表
永禄3	1560	1	坂田郡石田村（長浜市石田町）の土豪石田十左衛門正盛の次男として生まれる。幼名佐吉。
天正2	1574	15	この頃、坂田郡大原庄観音寺米原市朝日（伊香郡古橋村法華寺三珠院ともて羽柴秀吉に見いだされ、仕える。「三蔵の義」の通称知られる。
天正11	1583	24	4月21日、秀吉が豊田勝家と争った賤ヶ岳合戦に出陣。
天正12	1584	25	7月、蒲生氏郷、浅野長吉とともに、奥州仕置を命ぜられる。
天正13	1585	26	3月28日、秀吉が徳川家康と戦った、小牧・長久手合戦に参戦する。
天正14	1586	27	11月、近江国蒲生郡今在家村の検地奉行を務める。
天正15	1587	28	7月11日、秀吉、関白に就任。三成も従五位下、治部少輔に叙任される。
天正16	1588	29	6月14日、小西行長の父、隆佐とともに堺の奉行に任命される。
天正17	1589	30	6月7日、博多町奉行に命じられ、博多の復興に努める。
天正18	1590	31	浅野長吉とともに、家臣を派遣して美濃国を検地させる。
文禄元	1591	32	3月1日、秀吉に従って小田原北条攻めに出陣する。
文禄2	1592	33	6月4日、三成ら諸將、武蔵国忍城に攻撃を開始。水攻めを行う。
文禄3	1593	34	7月16日、忍城落城。
文禄4	1594	35	9月14日、島津氏の領国（薩摩・大隅・日向）の地検を命ぜられ、家臣の大番新介らを奉行として派遣する。
文禄5	1595	36	10月、佐竹氏の領国（常陸・陸奥磐城・下野）の地検を命ぜられ、家臣の藤三右衛門らを奉行して派遣する。
慶長元	1596	37	6月3日、増田長盛、大谷吉継とともに、朝鮮における日本軍の総奉行を命じられ渡海する。
慶長2	1597	38	7月、豊田勝家、豊田秀次の行状を詳細に報告を求める。
慶長3	1598	39	秀次、翌月切腹。
慶長4	1599	40	7月、奥田昌幸に書状を送る。
慶長5	1600	41	9月15日、関ヶ原で三成率いる西軍と、家康率いる東軍が戦う。西軍は敗れ、三成は伊吹山山中に逃走する。
			9月17日、佐和山城落城。父正盛、兄正澄ら一族は自刃。
			9月21日、近江国伊香郡古橋にて、田中吉政の手で捕らえられる。
			10月1日、小西行長、安国寺惠瓊とともに、京都・六条河原で処刑される。

## 日本史年表

## 石田三成 年表

### 事項

## 三成めしとは

長浜・米原・彦根市内の飲食店などが、石田三成为テーマに考案したもので、一定の認定基準をクリアした飲食メニュー。三成めしはロゴステッカーやのぼりが目印。

- 認定基準**
- ・石田三成のエピソードにちなんだ商品
  - ・石田三成为イメージした商品
  - ・石田三成ゆかりの地であることがわかる商品

詳細はこちら



スタンプ 20個

### 三成めしマスター 認定書

全員もらえる!

- ・ライフスタイルグランピングホテル ペア宿泊券 / 1組様
- ・戦国最強の宿 上平寺御城下 ゲストハウスうむ 1グループ宿泊券（素泊まり4人まで可） / 2組様
- ・ホテルサンルート彦根 いざ出陣! 新石田三成「義」の部屋 宿泊プラン（朝食付） ペア宿泊券 / 2組様

スタンプ 12個

- ・3市特産品詰め合わせ / 5名様
- ・刀鍛冶体験 ペーパーナイフづくり / 3名様
- ・フォレストアドベンチャー・米原 ペア体験チケット / 5組様
- ・ひこねスカイアドベンチャー（大人2人、子ども2人セット） / 2組様

スタンプ 4個

- ・彦根城入場券 / 10名様
- ・長浜城入場券 / 10名様
- ・ローザンベリー多和田 ペア入場券 / 10組様

スタンプ 1個

### LINE スタンプ

全員もらえる!

詳細はこちら



Mitsunari Meshi Stamp Rally

## 三成めし

# LINE スタンプラリー

2023-2024

実施期間 2023年 8月19日(土) ~ 2024年 1月31日(水)



登録はこちら



- 1 LINE 公式アカウントを友だち登録!
- 2 「三成めし」認定を受けている各店舗※に設置されたQRコードを読み取り、スタンプをGET!
- 3 スタンプの獲得数に応じてプレゼントの抽選に応募できます!

※「赤谷の里(P.7)」は、スタンプラリー対象外です  
※スタンプカードの画面はイメージです

## 【三成タクシー】

### 長浜・米原エリア

近江タクシー 長浜営業所  
☎0570-02-0106

### 彦根エリア

近江タクシー 彦根営業所  
☎0570-02-0106

石田三成ゆかりの地をガイド付きで巡る観光タクシー。貸切タクシープランで案内してくれるドライバーは、石田三成や三成ゆかりの地についての研修を受け、試験に合格した認定ドライバーなので、旅がもっと盛り上がりそう。また、ゲーム「戦国無双」に登場する石田三成のキャラクターをラッピングした特別車両も3市それぞれに走っている。三成タクシーはステッカーが目印。

詳細はこちら



## 【三成マンホール】



長浜市・米原市・彦根市は、石田三成が誕生し、羽柴（豊臣）秀吉と出会い、佐和山城を居城とした地。そんな石田三成ゆかりの地に、2019年11月から設置されたのが「三成マンホール」。全部で7ヶ所に設置されているので、観光しながら探してみよう。

### 設置場所

- 長浜市「石田町」「大通寺前」「木之本町古橋」
- 米原市「観音寺前」「成菩提院前」
- 彦根市「JR彦根駅東口歩道」「佐和山城跡(佐和山史跡公園駐車場)」

詳細はこちら



### 【賤ヶ岳古戦場】

しずがたけこせんじょう  
かつて合戦の舞台となった賤ヶ岳。山頂には兵たちの墓や遺跡が点在し、びわ湖と余呉湖を一望できる景観も見事。

☎ 0749-53-2650 (長浜観光協会)  
📍 長浜市木之本町大音



### 【大蛇の岩窟】

おとちのがんくつ  
関ヶ原合戦の後、敗走中に三成がかまわれたという山中の洞窟。管理された場所ではないため来訪には注意が必要。

☎ 0749-82-5909 (長浜観光協会 北部事務所)  
📍 長浜市木之本町古橋



### 【石田会館(石田三成公出生地)】

いしだかいかん  
三成が生まれた屋敷跡に建つ石田会館。館内の資料室には、三成像や絵巻パネルなど様々な展示物を有する。

☎ 0749-62-8285  
📍 長浜市石田町治部576



### 【法華寺跡】

ほっけじあと  
本堂に続く石段と石垣のみが現存する法華寺は、三成が小姓として過ごした古刹。関ヶ原合戦の折に逃れた場所として有名。

☎ 0749-82-5909 (長浜観光協会 北部事務所)  
📍 長浜市木之本町古橋



### 【横山城跡】

よこやまじょうあと  
石田町の東側の丘陵地に築城され、浅井氏と織田氏の長期合戦の拠点となった。合戦後は秀吉が城番として守備。

☎ 0749-65-6510 (長浜市歴史遺産課)  
📍 長浜市石田町

## NAGAHAMA / 石田三成 ゆかりの地 Meet Mitsunari

### 【大通寺】

だいつうじ  
本堂や大広間、脇門など建造物の多くが国の重要文化財に。また庭園は国の名勝として指定される由緒ある名刹。

☎ 0749-62-0054  
📍 長浜市元浜町32-9



### 【木之本地蔵院】

きのもとしぞういん  
賤ヶ岳の合戦で、秀吉が陣を置いたといわれる寺院。目の仏様として知られ、6mの地藏菩薩が参拝者を迎えてくれる。

☎ 0749-82-2106  
📍 長浜市木之本町木之本944

### 【己高閣・世代閣】

ここうかく・よしろかく  
己高山に構えていた寺々の寺宝を納めるために立てられた収蔵庫。数々の重要文化財や古文書類などが収納されている。

☎ 0749-82-2784 (世話方詰め所)  
📍 長浜市木之本町古橋1100



### 【国友鉄砲ミュージアム】

くにともてっぽうミュージアム  
大坂・堺とともに鉄砲の産地として栄えた国友。鉄砲生産の歴史や実物展示など国友を紹介する。

☎ 0749-62-1250  
📍 長浜市国友町534



観光情報サイト



長浜市のPR動画を公開中

Check!



NAGAHAMA

三成が生まれ育った

# 長浜市



**D 富田酒造**  
とみたしゅぞう

☎ 0749-82-2013  
📍 長浜市木之本町木之本1107  
🕒 9:00~17:00 📅 不定休

**E 手づくり工房**  
みゆう

てづくりこうぼう みゆう  
☎ 0749-85-2111  
📍 長浜市高月町落川118-1  
🕒 10:00~18:00  
📅 水曜休(臨時休業あり)

**F 柏屋老舗**  
かしわろうほ

☎ 0749-62-0621  
📍 長浜市分木町3-36  
🕒 8:00~19:00 📅 木曜休

**A KinoPan&cafe**  
キノのパンアンドカフェ

☎ 090-4278-6169  
📍 長浜市石田町585  
🕒 10:00~17:00 📅 月、木曜休

**B ふるさと夢公社きのもと**  
己高庵

☎ 0749-82-6020  
📍 長浜市木之本町古橋1094  
🕒 11:00~14:00(LO)  
📅 不定休(土・日曜・祝日は営業)

**C 赤谷の里**  
あかだにのさと

☎ 090-1138-0942  
📍 長浜市小谷丁野町234  
🕒 不定休 ※要予約

🍷 「三成めしLINEスタンプラリー」参加店  
(詳細はP.2)



**F 三成まんじゅう**  
茶きち  
162円

宇治抹茶の粉末と抹茶エキスを混ぜ込んで焼き上げた、バターとお茶の風味が豊かな生地で、白あんを包んだひと品。

**F 三成さんの濱どら**  
194円

忠義に生き、和の心を持った三成を、中央に入れた栗で表現したどら焼き。卵をたっぷり使ったふわふわの生地とあんの相性抜群。



**E**

**三献の茶ロール**  
1,404円

滋賀県産の卵と近江緑茶を使ったロールケーキ。「三献の茶」のエピソードにちなみ、3種の食べ方で違った味わいを楽しめる。



**E 三成ギフト**  
1,728円

湖北の食材を使い、三成をイメージした焼き菓子をセットに。木之本町のはちみつ、高月町の醤油、湖北町のおから、余呉町のえごまを使用。

**E 三成クッキー**  
162円

石田三成をイメージしたクッキーは全3種。左から「三成マンホール」「大一大万大吉」「みゆうオリジナル三成マスコットキャラクター」。



**B 三成御膳**  
2,750円

「三献の茶」にちなんだ「三献の茶そば」や、三成が最後に食したといわれるニラ粥などが付いた贅沢な御膳。前日までに要予約を。

**C 三成弁当**  
1,500円

三成が生きた時代の食事や三成が好んだといわれる料理を詰め込んだ弁当。湖北・情報発信の里「赤谷の里」で作られる。



**D 清酒 石田三成**  
1,572円(720ml)  
814円(300ml)

「三成没後400年祭」が開催された際に、記念ボトルとして登場した原酒。石田三成という武将の名に恥じぬ、どっしりとした味わい。



NAGAHAMA

三成めし

Mitsunari Meshi



**A**

**三成あんぱん**  
つぶあん・こしあん 各180円

石田三成会館の目の前に佇むかわいいカフェ＆パンの一軒。「大一大万大吉」の旗印の焼印を入れたあんぱんは、体にやさしい食材を使用した素朴な味わい。

NAGAHAMA 観光スポット

**黒壁スクエア**  
くろかべスクエア

江戸から明治時代の和風建造物が今も残り、情緒ある街並みとギャラリー、レストラン、カフェなどが集まっている。令和3年3月にリニューアルオープン。

☎ 0749-65-2330  
📍 長浜市元浜町12-38



**余呉湖**  
よごこ  
湖面が景色を鏡のように映し出すことから「鏡湖」とも呼ばれる。天女伝説や菊若姫伝説などが残る神秘的なスポット。  
☎ 0749-82-5909 (長浜観光協会 北部事務所)  
📍 長浜市余呉町



**小谷城跡**  
おだにじょうあと  
織田信長に攻められて滅亡した浅井氏の居城。現在は国の史跡として指定され、土塁や石垣など当時の遺構が残される。  
☎ 0749-53-2650 (長浜観光協会)  
📍 長浜市湖北町伊部



**竹生島**  
ちくぶしま  
びわ湖の北部に浮かぶ小島。琵琶湖八景のひとつとして有名で、近年ではパワースポットとしても注目を集めている。  
☎ 0749-53-2650 (長浜観光協会)  
📍 長浜市早崎町竹生島



**長浜城歴史博物館**  
ながはまじょうれきしはくぶつかん  
江戸時代前期に廃城となった長浜城を昭和58年に歴史博物館として開館。長浜の歴史や秀吉関連資料を展示する。  
☎ 0749-63-4611  
📍 長浜市公園町10-10



**【成菩提院】**  
じょうぼだいん

戦国時代、武将たちの宿営場として利用されていた。様々な文化財や三成が発布した「石田三成十三ヶ条成菩提院村定書」も現存する。

☎ 0749-57-1109  
📍 米原市柏原1692



**【大谷吉継の首塚】**  
おおたによしつぐのくびづか

三成の盟友であり、関ヶ原の合戦では西軍を率いた三成の参謀として奮迅の働きをした大谷吉継の首塚と伝えられている。

☎ 0749-51-9082((一社)びわ湖の素DMO)  
📍 米原市下多良131



**【嶋氏館跡】**  
しましやかたあと

三成の家臣・嶋左近は、近江の生まれともいわれていて、その名家老ぶりは「三成に過ぎたるもの二つあり 嶋の左近に佐和山の城」と謳われるほど。

☎ 0749-51-9082((一社)びわ湖の素DMO)  
📍 米原市坂

**【松尾寺】**  
まつおじ

祈願中に雲中より飛来したという、「飛行観音」が有名。松尾寺から書物を借用するため、三成の父・正継が出した書状が現存する。

☎ 0749-54-0120  
📍 米原市上丹生2054



**【大原観音寺】**  
おおはらかんのんじ

三成と秀吉の出会いの地とされ、有名な「三献茶」の逸話が残る。本堂、鐘楼、惣門が重要文化財に指定されている。

☎ 0749-55-1340  
📍 米原市朝日1342



**【春日神社】**  
かすがじんじや

関ヶ原合戦の折、三成が戦勝祈願をしたと伝わる。その際に三成が手ずから植えたという藤の花が今も残っている。

☎ 0749-51-9082((一社)びわ湖の素DMO)  
📍 米原市世継1066

MAIBARA  
石田三成  
ゆかりの地  
Meet Mitsunari

MAIBARA

秀吉と  
運命の出会いを果たした

米原市

観光情報サイト



米原市の  
PR動画を  
公開中

Check!



Pick up!  
三成スポット



**cafe du MBF**  
カフェドゥエムビーエフ  
米原駅近くに構える古民家カフェ。石田三成の鉄扇など、戦国武将にまつわるものを展示する。

☎ 0749-52-5330  
📍 米原市米原661-1  
🕒 9:00~18:00 ㊿ 不定休

**C 常喜家**  
じょうきや

☎0749-55-0038  
④米原市長岡1180-3  
🕒9:00~17:50 🍷火曜休

**D 旬菜とマス料理**  
醒井楼  
しゅんさいとマスりょうり  
さめがいろう

☎0749-54-0120  
④米原市上丹生2054  
🕒11:30~17:00(夜は要予約)  
🍷木曜休(12月~3月は予約制)  
※炭火マス塩焼きは  
1人1匹(写真はイメージ)

**A よはち**

☎0749-52-3238  
④米原市磯1391 🕒11:00~14:00  
イートイン17:00~21:00 🍷無休

**B かなやキッチン**

☎0749-59-3848  
④米原市醒井621-3  
🕒11:00~17:00 🍷水曜休  
※要予約

🍷「三成めしLINEスタンプラリー」参加店  
(詳細はP.2)



**C**

**三献の cha**  
1個189円、3個セット587円

秀吉が三成を召し抱えるきっかけとなった「三献の茶」の逸話にちなんで、抹茶・紅茶・ほうじ茶を使った3種のマドレーヌ。



**D**

**三成三種の俵めし**  
980円

3種の俵型おにぎりは三成にちなんで3つの味を楽しむ。いずれも、ほぐしたニジマスを使用した地元ならではの味わい。要予約。



**D**

**三成・正継親子丼**  
3,080円

温かいご飯の上に、新鮮なマスの刺身と卵、ほぐし身を乗せて。ご飯が進むマスの塩焼きや甘露煮と一緒に楽しんで。要予約。



**虹鱈の押し寿司 三成押ミニ**  
300円

醒井の虹鱈を押し寿司に。酢締め押し寿司と炙り押し寿司が一貫ずつ楽しめる。香ばしい「炙り」には抹茶塩がトッピングされている。



近江牛のローストビーフを贅沢なおにぎりで堪能して。三成の人生を表現した、ノーマル・柚子胡椒・わさびの3つの味わいがセットに。

**B**

**近江牛のローストビーフにぎり 三つ成(みっつなりー)**  
650円



**三成「押」**  
(治部少・刑部少の美しき友情)  
1,280円

米原市の特産品「虹鱈(ニジマス)」を使った押し寿司で、三成「治部少」と吉継「刑部少」との「美しき友情」を表現。

**B**

MAIBARA

三成めし

Mitsunari Meshi



**A**

**三湖の恵み**  
各1,000円

三成や三献の茶など「三」にちなんで、三成も味わったであろう湖魚の佃煮を3種盛り合わせに。季節によって異なる3種の上質な佃煮を堪能できる。



季節限定  
柿のゆず満月  
770円

柿と三成の逸話をイメージし、さわやかな満月のように忠義に生きた武将をたたえる和菓子。コーヒー・紅茶にもよく合う味わい。

**D**



MAIBARA

観光スポット

中山道 醒井宿  
なかせんどう さめがいしゆく

中山道61番目の宿場町。梅花藻で有名な地蔵川の流に沿って、今なお残る「問屋場」など風情ある街並みが続く。

☎0749-51-9082  
(一社)びわ湖の素 DMO  
④米原市醒井



伊吹山  
いぶきやま

日本百名山のひとつ。国の天然記念物である山頂の花畑などの高山植物や野鳥、昆虫の宝庫としても有名。

☎0749-51-9082  
(一社)びわ湖の素 DMO  
④米原市上野他



三島池  
みしまいけ

農業用水池として造られた池で、様々な水鳥や野鳥が飛来。「マガモ自然繁殖の南限地」として県の天然記念物にも。

☎0749-51-9082  
(一社)びわ湖の素 DMO  
④米原市池下



グリーンパーク山東  
グリーンパークさんとう

伊吹山を一望する自然豊かな地でアウトドアとスポーツを楽しめる複合公園。宿泊施設を備え一日中遊べるのも魅力。

☎0749-55-3751  
④米原市池下80-1



滋賀県醒井養鱒場  
しがけんさめがいしゆく

歴史あるマス類の増養殖施設のひとつ。敷地内に飼育池や水族館、料理店などを構え、家族連れの行楽にもぴったり。

☎0749-54-0301  
④米原市上丹生



**【龍潭寺】**  
りょうたんじ  
彦根市の指定重要文化財ともなっている庭園が印象的。境内には三成の像や佐和山観音像がある。  
☎ 0749-22-2777  
📍 彦根市古沢町1104



**【清涼寺】**  
せいりょうじ  
井伊家の菩提寺として有名。かつては三成の家老・嶋左近の屋敷跡でもあり、左近に縁のある老木も残っている。  
☎ 0749-22-2776  
📍 彦根市古沢町1100



**【大洞弁財天】**  
おおほらべんざいてん  
日本三大弁財天の一つとされる弁財天坐像を有する。経蔵に並ぶ大黒天像は、三成に似せて作られたという逸話もあり。  
☎ 0749-22-2617  
📍 彦根市古沢町1139



**【宗安寺】**  
そうあんじ  
佐和山城の大手門を移築したという「赤門」と呼ばれる朱塗りの山門が美しい。三成が拝んでいたという地藏尊像と千体仏を安置。  
☎ 0749-22-0801  
📍 彦根市本町2-3-7



**【妙源寺】**  
みょうげんじ  
佐和山城内のいずれかの城門であったと伝わる朱塗りの山門には矢傷などが残り、当時からうかがわせる。  
☎ 0749-24-1837  
📍 彦根市河原3-4-32



**【専宗寺】**  
せんしゅうじ  
元々は佐和山城下にあった由緒ある寺を移設。三成を慕う足軽が、落城する佐和山城から持ち出したといわれる門扉が残る。  
☎ 0749-22-7126  
📍 彦根市鳥居本町1725



**【佐和山城跡】**  
さわやまじょうあと  
近江の要衝を守る城として重視され、5層の天守を構えていたといわれる。わずかに残った石垣と、後の時代に建てられた石碑が往時を偲ばせる。  
☎ 0749-30-6120(彦根市観光交流課)  
📍 彦根市古沢町

**【仙琳寺】**  
せんりんじ  
三成が水を汲んだと伝わる井戸を有し、三成供養のための「石田地蔵」を設置する。首から上の病気に豊饒があるという。  
☎ 0749-23-9877  
📍 彦根市古沢町946

**【千代神社】**  
ちよじんじゃ  
「千代宮」として佐和山の麓にあった神社。佐和山城主となった三成が彦根山山麓に移した後、昭和41年に現在の地に。  
☎ 0749-22-1237  
📍 彦根市京町2-9-33



**佐和山城御城印 販売中!**  
販売場所 / 彦根市観光案内所 (9:00~17:00)、彦根市開国記念館 (8:30~17:00) ※最終入館16:45  
販売価格 / 300円(税込)  
佐和山城本丸跡(頂上)に設置されているQRコードを使ってアンケートに答えると、三成の花押入り「御城印」が購入できる。



HIKONE / 石田三成 ゆかりの地 Meet Mitsunari

観光情報サイト



彦根市の PR 動画を 公開中

Check!



HIKONE

三成が 佐和山城主となった

彦根市



彦根中心部



彦根南部

Pick up! 三成スポット



いしだみつにゃん号

いしだみつにゃんごう  
戦国武将・石田三成をイメージしたご当地キャラ「いしだみつにゃん」の電動自動車。夢京橋キャスルロードに店を構える[近江や]の配達に使用されているほか、三成が移築したと伝わる千代神社でも展示されている。街で見かけたら、手を振るといいことがあるかも!?

☎ 0749-22-1237(千代神社)  
📍 彦根市京町2-9-33  
🕒 展示9:00~17:00(土・日曜・祝日のみ) ※平日の見学を希望する場合は、事前に千代神社へ要相談



☎ 090-3167-7980(花しょうぶ通り商店街)  
📍 彦根市河原3-2-23  
🕒 11:00~18:00 ④無休 ⑤無料

**ひこね街の駅 治部少丸**  
ひこねまちのえき じぶしょうまる  
佐和山城ジオラマや甲冑、墨絵師・御歌頭氏による石田三成の墨絵など、石田三成関連の展示を行っている。近くには、戦国グッズなどを扱う「真・戦国丸」もある。

**G** 近江や  
おうみや

☎ 0749-22-6728  
⑤ 彦根市本町1-6-25 2F ⑥ 11:00~15:00(LO14:30)、17:00~22:30(LO22:00) ⑦ 無休

**H** かつろぎ DINING 風花  
かつろぎダイニング ふうか

☎ 0749-43-5633  
⑤ 彦根市肥田町1010-1  
⑥ 18:00~23:00(LO22:30) ⑦ 月曜休

**I** Salon Bar Thistle  
サロン バー シスル

☎ 0749-22-7071  
⑤ 彦根市旭町9-14 ホテルサンルート彦根1F ⑥ 18:00~翌1:00 ⑦ 無休

**J** びわ湖畔味覚の宿 双葉荘  
びわこはんみかくのやど ふたばそう

☎ 0749-22-2667  
⑤ 彦根市松原町1377  
⑥ 11:00~14:00、17:00~20:00 ⑦ 水曜休(臨時休業あり)

**K** 四季菜  
しきな

☎ 0749-22-6707  
⑤ 彦根市大東町2-28 アル・プラザ彦根2F ⑥ 11:00~19:00 ⑦ 不定休

「三成めしLINEスタンプラリー」参加店(詳細はP.2)

**A** conecone.  
コネコネ

☎ 0749-20-2890  
⑤ 彦根市本町1-12-6 ⑥ 10:30~20:00、イートイン11:30~18:00 ⑦ 不定休

**B** プリDESTON彦根クラブ  
プリDESTONひこねクラブ

☎ 0749-22-5876  
⑤ 彦根市高宮町211 第一厚生会館3F ⑥ 17:00~21:00 ⑦ 土・日曜・祝日休

**C** かわいい巻き寿司食堂 teraitei  
かわいいまさずししょくどう テライテイ

☎ 0749-47-6088  
⑤ 彦根市本町1-11-7 ⑥ 11:30~16:00(LO15:00) デイナーは完全予約制 17:30~21:00(LO20:30) ⑦ 不定休

**D** 琵琶湖  
コンファレンスセンター

☎ 0749-43-3000  
⑤ 彦根市新浜2-1-1

**E** とんこつらーめん 豚太  
とんこつらーめん ぶたた

☎ 0749-30-9285 ⑤ 彦根市小泉町1025-6 ⑥ 11:00~16:00(LO15:45)、18:00~翌2:30(LO2:00) 日曜・祝日(月~木曜) 11:00~15:00(LO14:45)、17:00~21:00(LO20:45) ⑦ 不定休

**F** 洋菓子工房バニラビーンズ  
ようがしこうぼうバニラビーンズ

☎ 0749-27-4095  
⑤ 彦根市西今町1276-6 ⑥ 11:00~18:00 ⑦ 月・火・水曜休



**K** 三成勝井  
780円

丼に乗った大きなカツには、マヨネーズで書かれた「一大万大吉」の文字が。三成の顔を描いたウズラ卵も遊び心たっぷり。

**J** MEAT 三成 三献の肉  
9,900円

認定近江牛の鉄板焼き、焼きしゃぶしゃぶ、養生肉を贅沢に。「三献の茶」ならぬ「三献の肉」に舌鼓を。3日前までに要予約。



**G** 三成ハイボール  
528円



石田三成のお茶の逸話を元に、お茶のリキュールを使用したハイボール。「一大万大吉」を印字したオリジナルグラスで味わえる。

**G** 三成オレ  
580円



「三献の茶」にちなみ3種の抹茶を使用した抹茶オレ。いしだみつにゃんが三成醤油プリンを食べる限定カップにも注目を。

**G** 三成醤油プリン  
390円

滋賀県産の卵を使った本格プリン。オリジナル醤油「石田三成」を使ったカラメルソースをジュレにし、片手で食べられる容器に。



**G**



**G** 彦根職人醤油 石田三成  
900円

佐和山城下町の醤油職人が生み出した本醸造濃口醤油。「かけてよし、煮てよし、漬けてよし」と、三拍子揃っているのもうれしい。

**H**

**H** 三成最期の晩餐  
ニラ雑炊  
760円

三成が最期に食べたという味をイメージしたニラ雑炊。自家製だしをベースに栄養満点のニラをたっぷり。熱々の味わいを満喫して。



**I** 筑摩奈良漬けサンド  
800円



三成の辞世の句「筑摩江や芦間に灯すかがり火とともに消えゆく我が身なりけり」から、筑摩の奈良漬けを使い、三成を現代らしくサンドイッチで表現。

**I**

**I** MITSUNARI ~石田三成~  
950円

石田三成の歴史を、抹茶風味のカクテルで表現。プロのバーテンダーによる創作カクテルの世界観を楽しめる。



**D** 戦国! 三成会席  
7,502円

近江の食材、郷土料理の会席。メインは「合戦」をイメージした赤が主役。滋賀の名物・赤こんにゃくのステーキに紅いドロソース添え。ほかに、「三献の茶」にちなんだ料理も。



**E** 三成からあげ  
680円

三成醤油に漬け込んだ鶏のもも肉を薄い衣でカラッと揚げたからあげ。ジューシーな旨みとあふれる醤油の香りがたまらない。



**E** 三成醤油の極  
1,200円

臭みのない九州系豚骨スープが秀逸。地元の人が認める本場の味「濃とんこつ 極」に、香り高い三成醤油を合わせた一杯。

**F**

**F** 一大万大きちーずケーキ  
950円

地元産卵とデンマーク産クリームチーズを合わせ、低温でじっくりと焼き上げた、ふわふわ食感のスフレチーズケーキ。三成の旗印の焼印入り。



**F** 干し柿とくるみの  
パウンドケーキ  
1,296円、カット259円

干し柿と三成のエピソードにちなんで、ラム漬けにした干し柿をたっぷり使用。ゴロゴロと入ったクルミの食感も楽しい。



**B** 三成ちまき  
280円

三成が食したという「ニラ雑炊」の逸話から生まれたニラ入りの中華風ちまき。戦国武将を思わせるどっしりとしたちまきは、滋賀県産もち米の食感と柿の葉の香りも美味。



**A** さこにゃん  
580円

三成の家臣・鳥左近をイメージしたご当地キャラ「しまさこにゃん」がモチーフの黒ごまチーズケーキ。本格的な大人の味わいで、シナモンやラム酒、あんこが絶妙。



**C** 石田みつにゃん巻  
291円

滋賀県産近江米の巻き寿司が人気。「石田みつにゃん」がモチーフのキャラ巻き寿司には、三献の茶やニラ雑炊にちなみ、抹茶・ニラを使用する。



**HIKONE** 観光スポット

**彦根城**  
ひこねじょう

天守が国宝に指定されている彦根城には年間を通じて多くの人が訪れる。四季折々の風景と趣深い雰囲気堪能して。

☎ 0749-22-2742  
⑤ 彦根市金亀町1-1



**四番町スクエア**  
よんばんちょうスクエア

「大正ロマンあふれるまち」をテーマに、モダンな外観の建物やモニュメントなど懐かしさを感じる空間が広がる。

⑤ 彦根市本町



**夢京橋キャッスルロード**  
ゆめきょうばしキャッスルロード

風情ある街並みは江戸時代の城下町をイメージ。和菓子屋、洋菓子屋、特産品店などが軒を連ね、活気にあふれている。

⑤ 彦根市本町



**彦根城博物館**  
ひこねじょうはくぶつかん

彦根市の市制50周年を記念して建てられた博物館。井伊家にまつわる品々や彦根藩に関する資料などを多数所蔵。

☎ 0749-22-6100  
⑤ 彦根市金亀町1-1



**玄宮楽々園**  
げんきゅうらくらくえん

彦根城の北東にある大名庭園で、国指定の名勝。現在は、庭園部分を玄宮園、建物部分を楽々園と称している。

☎ 0749-22-2742  
⑤ 彦根市金亀町3-40